

拒絶理由通知書

送付: 105
5/27
担当: 加藤

特許出願の番号 特願 2000-343886
起案日 平成17年 5月24日
特許庁審査官 青木 健 3571 5J00
特許出願人代理人 谷 義一(外 1名) 様
適用条文 第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1, 2, 4, 5, 7, 8
- ・引用文献 1
- ・備考

引用文献1(特に、第4, 11, 20段落、第1表、第2図参照)には、移動局の時間および場所のパターンを示す計画を移動局が選択し、移動局は前記計画に従って予備登録されること、及び、移動局が受信した登録ゾーン識別と現在位置に対する計画における登録ゾーン識別が不一致の場合、移動局が前記計画を切り替えることが記載されている。

しかして、本願の請求項1, 2, 4, 5, 7, 8に係る発明と引用文献1に記載された発明との間に格別の差異は認められない。

- ・請求項 3, 6, 9
- ・引用文献等 1-4
- ・備考

引用文献2-4には、予想される無線資源に対する動的な需要に基づいて基地局に通信資源が割り当てられることが記載されている。

しかして、引用文献1に記載された発明に引用文献2, 3または4に記載され

表 (H17.5.27 松野: TEL: 確認済)

FAX. 03 (3501) 0699